

北海道遺産
Hokkaido Heritage

北海道遺産・北見市指定文化財

ピアソン記念館

第104号

ピアソン便り

2022. 5 31

発行人：福井 洋之（理事長） 編集人：伊藤 悟（理事）

NPO 法人ピアソン会事務局

(事務局長 伊藤 悟)

〒090-0036

北見市幸町7丁目4番28号

TEL.FAX 0157-31-1215

ピアソン記念館内

午前 9:30 ~ 午後 4:30

e-mail アドレス

pierson@yacht.ocn.ne.jp

特定非営利活動法人ピアソン会 第20（通算24）回定期総会終了！

今回の総会は、5月28日16時30分よりピアソン記念館で、運営委員の出席限定開催となりました。二年間委任状総会が続いていましたので、今年こそ通常総会開催が可能であればと願っていたのですが、全道的にもまだまだ感染者が多い状況でしたので、最小人数での開催を選択しました。

議決権のある18名の運営委員中7名が委任状で参加、またそれに加えて8名の運営委員の出席、監査委員2名、合計17名主席での開催となりました。全ての議案を審議し承認を受け、18時に総会を終了することができました。

前年度の主な事業報告！

ご承知のように昨年度もコロナ禍の一年でした。ピアソン記念館への来館者も2289名（開館数237日、臨時休館64日）と前年度より、さらに249名の減少。主な行事のグリーンコンサートも二年連続で中止。「文化サロンdeピアソン」の各種行事も、11月に人数制限で開催した「クリスマスマースリース講習会」だけの実施となり

ました。各種行事を実施できなかった反面、出版事業として、ピアソン記念館の開設50周年を祝した記念誌「ピアソン記念館」を発行、ピアソン会活動の23年間（特定非営利活動法人となつてからは二十年）の記録を、多くの写真資料を使用して編集した「特定非営利活動法人ピアソン会設立20年記念誌」を発行しました。

昨年ピアソン便りでも報告の、唐笠何蝶が発行していた月刊俳諧誌「阿寒」の16年分全巻が、孫に当たる嶋田言一氏より寄贈され、その他貴重な資料も含め、特注の展示ケース四台を製作、記念室に展示しました。

《2021年度収入決算》

科 目	2021年度 当初予算額	2021年度 補正予算額	2021年度 決 算 額	予算増減
会費収入	280,000	0	264,000	△16,000
運営会員	90,000	0	90,000	0
賛助会員	90,000	0	84,000	△6,000
フレンド会員	0	0	0	0
団体会員	100,000	0	90,000	△10,000
寄付金収入	300,000	0	224,215	△75,785
個人寄付	50,000	0	19,685	△30,315
団体寄付	40,000	0	40,000	0
本の寄付	60,000	0	50,280	△9,720
CDの寄付	0	0	0	0
絵葉書の寄付	150,000	0	114,250	△35,750
その他	0	0	0	0
助成金収入	0	150,000	150,000	150,000
	0	150,000	150,000	150,000
委託料収入	5,014,900	△4,400	5,010,500	△4,400
国際交流委託料	0	0	0	0
指定管理委託料	5,014,900	△4,400	5,010,500	△4,400
前受金	0	0	0	0
雑収入	175	0	14,561	14,386
今年度収入合計	5,595,075	145,600	5,663,276	77,399
前年度繰越金	697,925	0	697,925	0
今年度総収入合計	6,293,000	145,600	6,361,201	77,399



瞳ふあっしょん・瞳けあ

めがね@よっしー

代表 岩井 敏 忠

〒090-0043 北海道北見市北3条西3丁目

携帯. 090-2693-1919 TEL. 0157-57-3664

定休日/毎週木曜日・営業時間/10時～19時

2022年度会費納入のお願い

- ① 運営会員（会費 5,000円） ② 賛助会員（会費 3,000円） ③ 団体会員（会費 10,000円）
- 郵便振替の場合：窓口での振込は203円、ATMでは152円です。
郵便銀行の場合：本人口座よりピアソン口座へは、100円で振込できます。
記号/19910 番号/9509351 口座名：特定非営利活動法人ピアソン会
他行から、普通預金【口座番号】9509351【店名】九九八
- 北見信金振込は：北見信用金庫本店営業部からATMでの扱いで、同一支店内無料。
特定非営利活動法人ピアソン会、普通口座番号/1018723 他支店からは110円。
- 北海道労働金庫北見支店：同一支店内無料。他支店からは110円。
特定非営利活動法人ピアソン会、普通預金口座番号/1035638

《2021 年度支出決算》

科 目	2020 年度 決算額	2021 年度 予算額	2021 年度 決算額	増 減
指定管理受託事業	4,152,650	5,010,500	4,632,877	377,623
人件費	2,592,905	3,062,032	3,061,668	364
需要・役務・委託料		1,422,475	1,358,331	64,144
消耗品費		100,000	192,712	▲92,712
燃料費	142,248	191,100	159,110	31,990
印刷製本費	163,635	180,000	180,100	▲100
光熱水費	222,688	238,163	215,730	22,433
修繕料	9,600	50,000	21,990	28,010
通信運搬費	34,069	52,200	52,101	99
手数料	31,000	39,200	37,388	1,812
委託料	488,225	571,812	499,200	72,612
諸経費	332,001	70,493	82,000	▲11,507
消費税	136,279	455,500	130,878	324,622
ピアノン会経費	791,706	1,270,000	1,146,958	123,042
自主事業費	678,094	1,070,000	973,875	96,125
企画展事業	0	0	0	0
出版事業	151,640	320,000	301,278	18,722
ふれあい事業	358,953	500,000	315,729	184,271
コンサート事業	0	0	0	0
展示の充実事業	0	100,000	280,820	▲180,820
その他の事業	167,501	150,000	76,048	73,952
ピアノン会事務費	113,612	200,000	173,083	26,917
事務経費	1,800	60,000	48,976	11,024
通信費	84,387	100,000	86,257	13,743
会議費	4,225	20,000	17,850	2,150
旅費	0	0	0	0
雑費	23,200	20,000	20,000	0
予備費	0	8,100	0	8,100
今年度支出合計	4,944,356	6,288,600	5,779,835	508,765

前年度繰越 697,925 円 + 今年度収入 5,663,276 円 -
今年度支出合計 5,779,835 円 = 次年度への繰越し 581,366 円

※ 2021 年度の残高は、上記の通りとなり、
2022 年度の会計に引き継ぎされました。

新年度事業・予算について

◆新年度事業では当会の直接の事業費ではありませんが、全館の窓枠の修繕工事を実施する予定です。時期は、お盆明けから9月にかけて、基本的には休館の月曜日に実施したいと考えています。

ヴォーリズ設計によるピアノン記念館の窓は、「上げ下げ窓」という方式の窓で、窓の開閉が、左右の柱の中に収納されているオモリと窓枠が滑車を介してロープで結ばれ、窓枠とオモリのバランスで開閉ができるようになっていきます。50年前のピアノン記念館改修工事の時には、全部の窓のロープを新しいものに取替えたのですが、それ以降ロープの取り替えはして

いなかったので、現在ロープが切れて窓の開閉ができなくなっている窓枠が数箇所あります。今年はそのらを一新するためにロープを新しくするための工事を行います。ヴォーリズ建築の中でも、家の全部の窓が「上げ下げ窓」というのは非常に珍しいので、来館者には実演で、窓の開閉をしながら説明をしていきましたが、今後も安心して実演ができると思います。

◆残念ながら今年もグリーンコンサートは中止にせざるを得ませんでした。これで三年連続での中止となってしまいました。◆「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」の全国大会が本年は6

月に京都・近江八幡・豊郷小学校で開催されます。三年ぶりの参加による全国大会ですので、当会からは中山副理事長が参加いたします。全国の仲間と交流を深めてくる予定です。

◆道新文化教室との共催で、「ピアノン学講座」を開催します。昨年、1回目として実施しましたが、本年も6月に『謎解きピアノン夫妻とソツケウシ、其の二』をピアノン記念館にて開きます。◆「文化サロン de ピアソン」では、例年の「クリスマススリース講習会」を予定しています。その他の企画は、今後密になっても良いのか、あるいは制限しなければならぬのか、感染状況を判断しながら企画するようにします。

◇収入予算・支出予算は図の通りの内容で承認されました。

2022 年度の会計予算

《収入の部》

科 目	2021 年度 予算額	2021 年度 決算額	2022 年度 予算額
会費収入	280,000	264,000	280,000
運営会員	90,000	90,000	90,000
賛助会員	90,000	84,000	90,000
フレンド会員	0	0	0
団体会員	100,000	90,000	100,000
寄付金収入	300,000	224,215	280,000
個人寄付	50,000	19,685	50,000
団体寄付	40,000	40,000	20,000
本の寄付	60,000	50,280	60,000
CDの寄付	0	0	0
絵葉書の寄付等	150,000	114,250	150,000
助成金収入	150,000	150,000	0
助成金	150,000	150,000	0
委託料収入	5,010,500	5,010,500	5,018,200
国際交流委託料	0	0	0
指定管理委託料	5,010,500	5,010,500	5,018,200
前受金	0	0	0
雑収入	175	14,561	434
繰越金	697,925	697,925	581,366
収入合計	6,438,600	6,361,201	6,160,000

科 目	2021 年度 予算額	2021 年度 決算額	2022 年度 予算額
指定管理受託事業	5,010,500	4,632,877	5,018,200
人件費	3,062,032	3,061,668	3,062,032
需要・役務・委託料	1,422,475	1,358,331	1,429,144
消耗品費	100,000	192,712	100,000
燃料費	191,100	159,110	191,100
印刷製本費	180,000	180,100	180,000
光熱水費	238,163	215,730	244,832
修繕料	50,000	21,990	50,000
通信運搬費	52,200	52,101	52,200
手数料	39,200	37,388	39,200
委託料	571,812	499,200	571,812
諸経費	70,493	82,000	70,824
消費税	455,500	130,878	456,200
ピアノン会経費	1,120,000	1,146,958	1,141,800
自主事業費	920,000	973,875	920,000
企画展事業	0	0	50,000
出版事業	200,000	301,278	150,000
ふれあい事業	490,000	315,729	400,000
コンサート事業	50,000	0	0
展示の充実事業	30,000	280,820	120,000
その他の事業	150,000	76,048	200,000
ピアノン会事務費	200,000	173,083	221,800
事務経費	10,000	48,976	50,000
通信費	100,000	86,257	100,000
会議費	50,000	17,850	50,000
旅費	0	0	0
雑費	40,000	20,000	21,800
支出合計	5,508,350	5,779,835	6,160,000



唐笠何蝶記念室

昨年度会計で展示ケース四台を設置しました。また、今年度の経費で、照明器具の増設をしました。以前の記念室より展示品も豊富に、室内も明るくなりました。俳句に興味のある方には、十分有意義な時間を過ごせる空間となったと思います。



ピアノン会 ハーブ部会での活動

ピアノン会に、ハーブ部会が誕生したのは2015年9月でした。「文化サロンdeピアノン」の第8回の講座として、増井五夜子講師・小林清美講師をお招きして、「和ハッカでリースを作ってみよう！」の講座が始まりました。以来、ピアノン記念館のために、ピアノン会の中に活動ジャンルの一つとして、「ハーブ部会」を設け、各種の講座の実施や、来館者のためのリースの展示、ピアノンの庭に所縁のある木の実や花を使ったグッズの開発など、魅力あるピアノン記念館活動に尽力していただいています。

8月1日から8月31日
「はづき 葉月展」開催

8月に、ハーブ部会全員の作品展を開催します。

- ♡ 展示会場 / ピアソン記念館
- ♡ 主な作品 / リース、モイストポプリなど、約20点
- ♡ 参加者 / ハーブ部会8名
- ♡ 開催目的 / ピアソン記念館がさらなる癒しの空間となることを願って！

現在、長南幸子部会長をはじめ、増井講師、小林講師、花田真由美講師・渡部恵子講師・斎藤順子講師、補助の河田・神田ピアノン会理事の総勢8名のメンバーで活動しています。

講師の先生方は、当然ピアノン会だけの活動領域ではなく、従前からの教室や、文化講座を開いたりしていますので、ピアノン会講座だけではなく、他の教室でも参加できる機会があると思います。当会のハーブ部



写真：香りを長持ちさせる。モイストポプリ

♡その他 / 来館されて、活動の詳細や作品に対するご相談などある場合は、お申し出ください。



写真 / ピアソン記念館前庭花壇の雑草取り作業。毎年、5月には花壇の雑草取り、6月に花の植栽作業など、奉仕活動もしています。



小説秩父事件 伝蔵
 著 / 八木静子

秩父国民党委員長 井上伝蔵の生活と歴史。明治維新政府が次第に圧制化していくなかでの伝蔵の生きざまを、秩父と北海道両地の最新研究成果をいかし長年にわたりまとめた労作。

北海道の集治監（刑務所）に移送された秩父事件の仲間の行方は??

小説秩父事件 「伝蔵」 著 / 八木静子

2022年(令和4年)5月11日(水曜日)

「秩父事件」井上伝蔵の歩み描く

八木さんが小説「北見の資料も参考

明治期の農民騒動、秩父事件の指導者野村半蔵（現北見）で亡くなった井上伝蔵の生涯をテーマにした小説「伝蔵」が出版された。八木さんは、北海道に生まれ、道内でも居住地を変えた伝蔵の足跡、事件で有罪となり北海道へ送られた伝蔵を再考するつもりと述べ、ファンションに仕上げた。

本は「小説秩父事件伝蔵」。八木さんは10年以上前から、北見は伝蔵の生誕地をめぐり、伝蔵の足跡をたどる。現在は釧路市内で学校図書朗読会をしており、新型コロナウイルス禍で出歩けなくなってきた伝蔵の足跡をめぐり、伝蔵の足跡をたどる。北見は伝蔵の生誕地をめぐり、伝蔵の足跡をたどる。北見は伝蔵の生誕地をめぐり、伝蔵の足跡をたどる。

著者の八木静子さんがピアノン記念館に来館されました。

労作の、小説秩父事件「伝蔵」の出版報告を兼ね、取材に歩いた各所にお礼を伝える旅とのことでした。

この小説の中では、伊藤房次郎（井上伝蔵）が、末の子郁男を連れてピアノン邸を訪問する事なども描かれています。これはまんざらフィクションではなく、伝蔵死後の郁男の行動から判断すると、事実であったのではと思われれます。興味ある方は是非一読ください。

「ニュージーランドからの便り」第33回

ピアソン会顧問 グラハム・ハード氏



2022.4.4

日本庭園

◆4月に入って北見では日ごとに加わる春の兆、こちらは美しい秋の季節で、いつもよりは暖かな気温です。秋野菜レタス、ブロッコリ、カリフラワー、ホウレンソウの苗を植えました。

◆ファンガヌイからの帰途、テ・クイテイにある辰野日本庭園に寄りました。何年も経っているのに初めて。手入れが行き届き、正に日本庭園の雰囲気でした。長野県の辰野町とクイテイは蛸とツチボタルによってのつながり。辰野はゲンジボタルで知られていて、テ・クイテイはツチボタルで有名なワイトモ洞窟の近くです。この庭園は辰野の伝統園芸家の指揮監督のもとにデザインされました。



2022.4.22

◆北見の春は進んで、ここは秋の季節の変わり目ですが、わりに暖か。時折の雨で野菜の苗は順調です。先週からまたファンガヌイ。天候はよくリンゴの味も収穫も最高で、ご近所に分けてあげられます。

◆ジャシнда・アーダーン首相の訪日ニュースは多分ご存知でしょう。コロナパンデミック以来初の

海外訪問です。ニュージーランドと日本の親しい友好関係を嬉しく思います。

◆プーチン大統領が軍事政策を変更し、ウクライナに平和が訪れるようお願いしよう。北見の皆さんによろしく。

2022.5.16

◆金曜日に、国立公園からマウン・ト・ルアペフを眺めながらファンガヌイまで南下。最近、この山の火山活動予兆がありますが、蒸気などは見えませんでした。

◆土曜日、従兄弟のステイヴ、彼の娘ステファニーと一緒に、ウエリントンから北へ抜ける道に続く新しいルート、トランスミッション・ガリー・モーターウェイを走ってみました。全て丘陵地帯で、何年もかかり莫大な費用でしたが、都市への出・入りにつながりました。壮観な眺めはもとより、旧道よりはずっと安全でした。ワイララパへのリムタカ・ヒル道路が伝統的な牧羊ファーム地域を越えて、パーマーストン・ノースを走り帰りました。北島南部の壮大な田園風景を味わった素晴らしい一日で、旅行者向けではなくても、本当のニュージーランドの中心地です。

◆今日、天気は不安定で、にわか雨の中にも概ね晴れが多くありました。昨日は芝生にハリネズミが出ました。もう少しここに居てフ



アンガパラオアへ。北見の皆様によろしく。

2022.5.24

◆北見の庭での写真よかったです。北海道の春は来てしまうといつもあつという間のことですね。ファンガパラオアへの昨日のドライブは楽しかったです。ご覧のように、マウン・ト・ルアペフとマウン・ト・ンガウルホエは裾野までの新雪で壮観な眺めでした。国立公園から撮りました。他の写真はホームウッド・ロードにある池です。初め

は完全に水ばかりでしたが、ついに、真の、意図した心の池の形になりました。そばのマヌカの木はピンクの花が満開で、季節は逆でも本当に桜の花のようです。池の後の木々はとても高く伸びて、林間の開き地のように見えます。自分が植樹してからもう20年以上になります。

◆ステイヴ81歳誕生日、喜ばしい機会を子どもたちや孫たち、他の家族方とともに。

北見の皆様、春の良い日々を！

グラハム・ハード

編集後記

まだロシアによる悲惨な侵略戦争がウクライナで続いています。侵略戦争で訴えるほど、愚かな行為はないと思います。戦争を仕掛けられたら反撃するか、反撃せず相手の意のままになるか、どちらを選ぶべきか？他に方法があるのか？

今年の総会は、運営会員だけの出席で行いました。総会後の懇親会は行いませんでした。

嶋田言一氏からの寄贈品を公開する企画展を開催しました。好評でした。このまま、展示は継続します。「小説秩父事件、伝蔵」の作家八木静子さんが来館しました。昨年取材に来館されて2度目の来館です。伝蔵とピアソンの事にも触れられている作品です。

早く新型コロナを制御したいものですが、最近「サル痘ウイルス」などというものも、流行るのでしょうか？心配が絶えません。

(理事兼事務局長) 伊藤 悟